

全ての施設設備が完成します

現在の北中生の中には、旧瑞陵中学校で学んだ生徒は一人もいません。しかし、全員が旧瑞陵中学校が北中の西側に建てていたということを知っていますし、その建物を一度は目にしているはずで

昨日、命を守る訓練を実施しました。避難場所は旧瑞陵中の跡地でした。生徒と職員の全員が実にスムーズに避難し、予定通りに訓練は終了しました。「訓練中に不謹慎だ」としかられそうですが、私は避難場所となった旧瑞陵中の跡地に足を踏み入れるたびに心が動きます。昨日も、一足早く跡地に入った時に、訓練とは全く関係のないことを考えていました。

「人間って、何でも作り、何でも壊してしまうんだなあ。」人間を非難しているわけではありませんよ。むしろ、人間の力に感心しているのです。立派な建築物を見たり、はたまたその逆で、そういう建築物が建っていたところがある日ある時更地（さらち）になっていたりすると、人間の底力みたいなものを私はしみじみ感じます。

昨日も跡地に行き、「本当に解体してしまっただ。いや、解体どころか、何もない状態にまでしてしまっただ」と改めて感じてしまいました。ここに校舎があったんだと思わせるものは何もありません。コンクリートのかけらすらありません。徹底的に破壊し、跡を何一つ残さない人間の、いや、建設に携わる方たちの仕事には感動します。

対照的に、更地の南側には、完成間近の新しいグラウンドが広がっています。周囲のネットも以前とは比べ物にならないほど高くなりました。テニスコートとグラウンドを分けたフェンスは美しく一直線に立っています。テニスコートにはラインが引かれ、いつでも使えそうです。グラウンド東側には、新しい部室、倉庫、管理棟が建設されました。

そして、何と言っても、グラウンドが平坦で、草一本生えていません。地面に異物がないことや波打っていないことが、静かな湖面を連想させます。以前のグラウンドよりずいぶん広くなった感じがします。これも、建設に携わる方たちの素晴らしい仕事です。

まもなくグラウンドが引き渡されま

す。来年度は新しいグラウンドで思う

存分飛び回れそうですよ。跡地も当面

の間、北中の駐車場として使えます。

これで、北中の全ての施設設備が完成



ということになりました。それに携わった全ての人に感謝して、校舎同様、大切に使いましょう。（三月十六日 記）